

愛知県美術館 平成30年度 アウトリーチ事業

【開催概要】

- **名 称** 盲学校プログラム「出前授業 アーティスト・イン・スクール」
- **実 施 日** 2018年9月21日(金) 10月4日(木)
11月15日(木) 11月16日(金)
- **会 場** 愛知県立名古屋盲学校(9月21日、11月15日)
愛知県立岡崎盲学校(10月4日、11月16日)
- **概 要** 本事業は、愛知県美術館が、大規模改修による閉館中のアウトリーチ事業として、県内2校の盲学校で実施するものです。
愛知県美術館は、1998年から大人の視覚障害者向けプログラムを、地域のボランティアと連携し実施しています。一方、児童・生徒に対しては、盲学校の美術館訪問を受け入れ、作品に直接触れるなどの鑑賞体験を共有してきました。また、2012～13年度にかけて盲学校と連携し、学校や美術館でアーティストプログラムを実施し、アート体験の機会を提供してきました。
本年度は、盲学校の全面的な協力のもと、研究者とアーティスト2人によるプログラムを実施します。視覚に障害のある子どもたちの美術鑑賞、美術体験は、手や身体などがものに直接触れるなど、触察行為が中心となりますが、今回は、「触れる」をテーマに、学校と美術館、研究者とアーティストが連携して、プログラムを構成しました。研究者とアーティストを介して、子どもたちがアートと触れあい、共有し、その楽しさを体験しながら、触れることの意味を深めるプログラムとなっています。
- **主 催** 愛知県美術館
- **アクセス** **愛知県立名古屋盲学校 (〒464-0083 名古屋市千種区北千種1丁目8番22)**
地下鉄 東山線・桜通線「今池」下車 ①番出口へ(市バスに乗り換え)
市バス 「今池北」から、大曾根・緑ヶ丘住宅行き乗車
「都通一丁目」下車、東へ300m
市バス 基幹バス 名古屋駅市バスターミナル発、引山行き乗車
「古出来町」下車、南へ約500m

愛知県立岡崎盲学校 (〒444-0875 岡崎市竜美西1丁目11番5)
名鉄名古屋本線
・東岡崎駅からバス(北口3番、南口11～13番)に乗り換え「岡崎警察署前(南)」で下車。点字ブロックに沿って東へ徒歩約10分。
・東岡崎駅からバス(南口11番竜美丘循環)に乗り換え「公衆衛生センター」または「竜美西一丁目」下車。西へ徒歩約3分
JR東海道本線及び愛知環状鉄道
・岡崎駅から「東岡崎」方面バス(1、2番乗り場東岡崎行き)に乗り換え、「岡崎警察署前(南)」下車。東へ徒歩約10分。
- **お問い合わせ** 愛知県美術館 TEL. 052-971-5511(代) FAX. 052-971-5604
愛知県立名古屋盲学校 TEL. 052-711-0009 FAX. 052-723-6813
愛知県立岡崎盲学校 TEL. 0564-51-1270 FAX. 0564-55-9431

●講師紹介

広瀬浩二郎氏（ひろせこうじろう）

国立民族学博物館准教授

1967年生まれ。13歳で失明。盲学校を卒業後、1987年に京都大学文学部に入学。2000年に同大学大学院で文学博士号を取得。専門は、日本宗教史、触文化論。2001年から国立民族学博物館に勤務。同博物館では、「さわる」をテーマにした展覧会や催し等を企画した。著書に、『さわる文化への招待』（世界思想社）、編著に『人がやさしい博物館』（青弓社）、近著に『目の見えない世界を歩く「全盲」のフィールドワーク』（平凡社新書）など。全盲の文化人類学者として「触文化」を提唱している。

眞田岳彦（さなだたけひこ）

女子美術大学 芸術学部 アート・デザイン表現学科 ファッションテキスタイル表現領域 教授。
東北芸術工科大学客員教授。愛知県立芸術大学、武蔵野美術大学、桑沢デザイン研究所等非常勤講師。
眞田造形研究所代表、眞田塾主宰、七月七日会主宰

1962年生まれ。衣服造形作家。各地で日本の衣服や繊維文化を再考するプロジェクトを行う。代表的なデザインに、東日本大震災に際して、医師や臨床心理士と共に、地域の素材による防災用衣服シート「プレファイブコート」を開発し、震災後の心の緩和ケアを目指す活動を行ったものがある。個展を始め、地域プロジェクト、アートディレクション、舞台衣装、ユニホーム、震災支援関連と造形活動は幅広く、また講演や執筆も行う一方で、研修会や視覚障害者のための学習会、造形作家の育成のための塾を主宰するなど、人材育成も多岐に渡る。

●プログラム概要

①触感、造形プログラム

広瀬浩二郎氏（国立民族学博物館准教授）

広瀬氏が粘土で制作したオリジナル作品《つなぐ手》（6点組）に込めた手へのメッセージを、子どもたちと対話しながら伝えていく。メッセージを受け取った子どもたちも、各自の気持ちや周囲の人の思いを感じながら、手のかたちを制作し、共有していく。

名古屋盲学校 9月21日（金） 11:45～12:35 中学部〔10〕 *〔 〕内参加人数
13:20～15:05 高等部〔23〕
岡崎盲学校 10月4日（木） 11:55～12:45 中学部〔14〕

②造形プログラム

眞田岳彦氏（造形作家、女子美術大学教授）

身の回りに存在する布について、アーティストが制作する多様な布の形態を、身体感覚や造形活動を通して体験する。様々な素材から成る布の奥深さを知ること、あたり前に存在するものやことにあらためて意識を向けることの大切さも認識させる。視覚以外の感覚を生かしながら、小・中・高の対象別に鑑賞および造形活動を行う。布に対して、子どもたちなりの新しいイメージや感覚、言葉を獲得し、かたちとして表現する。

名古屋盲学校 11月15日（木） 8:50～10:45 小学部〔16〕
10:45～11:35 中学部〔10〕
13:20～16:10 高等部〔23〕
岡崎盲学校 11月16日（金） 10:55～12:15 中学部〔14〕

○ 取材に関する問合せ先

愛知県美術館

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2

TEL. 052-971-5511 (代) FAX. 052-971-5604

担当：藤島 企画業務課 TEL. 052-971-5511(代)

愛知県立名古屋盲学校

〒464-0083 名古屋市千種区北千種 1 丁目 8-22

TEL. 052-711-0009 FAX. 052-723-6813

愛知県立岡崎盲学校

〒444-0875 岡崎市竜美西 1 丁目 11-5

TEL. 0564-51-1270 FAX. 0564-55-9431

○ 掲載に関するお願い

掲載記事について、日時・会場などの基本情報確認のため、下記までご連絡いただくようお願いいたします。

愛知県美術館 TEL. 052-971-5511 (代) FAX. 052-971-5604

e-mail : art11@aac.pref.aichi.jp

○ 記事作成および撮影に関するお願い

プログラム実施中に写真撮影する場合、個人情報保護に配慮するため、各学校から指示された事項に従い、撮影してください。また、フラッシュを伴う撮影はご遠慮くださいますようお願いいたします。

○ 画像取扱いに関するお願い

- ① 画像のご使用の際は、個人情報保護の観点から、予め各学校への確認が必須となります。
- ② 掲載紙(誌)は6部、愛知県美術館へご提供ください。